

して尙各月に配當せる問題は次の如し。

十一月 戰爭財產商業的本能に顯はれたる遊戯の事實

(二)敵手的遊戯・鬭争的遊戯、眞の鬭争等が直接に兒童教育上に及ぼす價值。人類歴史に於ける鬭争の位置

(二)兒童の物品蒐集の價值、人類歴史に於ける財產的感覺發達の位置。(三)商業的本能發達の價值、其人文との關係。

十二月 宗教及靈魂主義 (一)靈魂主義が兒童に有する位置。(二)其宗教との關係。社會進化に於ける宗教の意義。

一月 家族 (一)原始的家族生活が近世社會の共同及分業の源をなす所以。(二)兒童が人形其他相互との遊戯に於て、此本能を顯はす方法。

二月 社會 (一)原始の社會的遊戯にして、現今尚存在するものは何か。(二)人生各時期を通じて行はる社會的遊戯の發達の線路を説明せよ。(三)兒童の精神的道德的發達に於ける社會的遊戯の價值。

審美學飾裝舞踏音樂唱歌。(一)審美學が教育上に占むる位置(二)幼兒に對して音樂、運動、美術、文學等を課するには如何にして之を定むるか。(三)凡ての審

美的發表の形式は教育上同一の價値を有するか。若し然らずとせば、其區別如何。(牧羊生)

新刊紹介

○女子書翰文 全二冊 岡田起作君編并書

女子書翰文範五十有餘を擇みて揮毫せられたるもの、作文を學ぶ傍、習字の稽古をなすに適當せるものなり。字形も至極、穩にして且つ文章も宜く。机上の友として進むるに躊躇せず。(賣捌所金昌堂)

○子守歌と手越歌 第一集 小島芦穂編

在來の子守歌及手越歌等々、如何に子供等の幼稚なる心意に影響を與ふるかを思はゞ、今日そが改良は最急務なることは誰しも認むる所なれども去りとて、未だ之に着手せる人少きは、陰に遺憾とせし所なり。本書は在來のものより其善長なるを擇び野卑なるを改め、或は新に作りて、一々樂譜を附したるものなり。未精讀せざりしも、兎に角今日の急務に應じたるものといはざるを得ず。(發賣所大阪市土小唐崎町第八番屋敷島林南強堂)

○子守教育法 信濃教育會編纂

子守教育の必要漸く認められ所々に實施を見るに至れる今日、此の如き書の出でたるは、吾人の深く喜ぶ所なり。本書の内容は、

第一編序論 第二編指論 第一章子守教育施設の方法及び教科程度

第二章組織 第三章設備 第四章子守取扱法 第二編教材論…讀書…修身…作文…育兒 所載叮嚀製本優美 刻下必要の良書なり。(定價三拾錢 發行所金港堂)

○國民心理學

國民教育學會編

一個人を教育するには、其個人の心情の研究の必要なるが如く、國民を教育するには、又其國民の心情を研究するを要す。輒近教育學の風潮は個人主義より漸く社會的、國民的主義に移り來りしに、其基礎を作る所の國民的心情を記載せる書籍の末に我國に顯はるゝことなかりしは、何人も等しく遺憾とせし所なりき。本書は現今有名なる佛國心理學の大作家ルボン氏の著書に依りて叙述せるもの、吾人は此種の著書の嚆矢として歡迎し、斯道研究者に勧めるものなり。(定價五拾錢 發行所金昌堂)

○新家政學

全二冊 下田歌子君著

女子師範學校高等女學校教科書として編述せられたるもの、上卷には總論より起りて家内衛生、家事、經濟、飲食、衣服、住居等に及び下卷は主として育児教育、養老病交際、避難、婢使、役等を記せり。著者は永く華族女學校に於て自教授せられ且つ育児等に付きては實際經驗せられたる者を掲載せられたりと云へば一家に主婦たらん人々には必讀の書籍なるべし(定價上四十五錢下五拾錢 發行所金港堂)

○兒童教授論

全二冊 津田九徳君著

細評は後日譲るべきこととして先づ本書は著者が某地に於ける講習會に於て講述せられたるものである。著者は方今の教授が兒童に適切ならず、敏活ならず、効果の擧らざるを以て一汎の通弊として之等を匡正せんが爲め方今の教授に對し批評的的眼光を

以て著述せられたるもの、前篇に於ては汎論を述べ後篇に於ては各論に渡れり。多少教授學に付きて學びたらん人々は好良の参考書たるべし。

○とんなん

第一號

大日本女學會發行

女子教育進歩の兆として見らるべきは實に本年に於ての女學雜誌の增刊なり「博文館の女學世界」、本會の婦人と子どもが本年に至りて新に生れ出でたるに際し更に女學會より本誌を出だせり各論、學藝、修身、齊家、世務、譚草、詞藻、雜錄、時事、電報等に別ぢ、さすがに當世の才領を以て充綽せり紙質本とも優良、吾人に切に健全の生長を祈る。(毎月一回、定價十五錢)

○評釋界

第一期第一號

四海堂發行

本年一月を以て出でたる文學雜誌にして、和歌、歌謡、獨詩、漢詩、漢文俳句、英詩、謡曲、國文、俗諺、戲曲等を評釋し、他に時文、小論、懸賞文等あり。文學を修むる人々には缺くべからざる伴侶なるべし。只だ少しく吾人の希望を云は。評釋類は後に各一冊に續り合はして保存すべき體裁に出來たれば、今少し紙質を良くしては如何と思へど、之とても定價一廉なれば致し方なきるべき。とに角有益有趣の雜誌なり。(月一回定價八錢)

○交通世界

第一號 交通世界社發行

又本年に至りて新に出たるもの、由來旅行さらひなる我邦人には至極必要の讀料たるべし。卷直には風景の寫眞等葉載する所論說には亦通機關、旅行、孤獨とを通じ、時言に道路と文明其他訪問、雜錄、文藝、紀行、小説、案内、纂報等頗然となり(月一回 定價十錢)

○日本之小學教師 第三卷第二十六號國民教育社發行

巻首には潮澤東京府師範校長外三氏の寫眞版を附す、各欄とも當世數
闇名家の所説充満し殊に内外彙報は新奇の材料に富みたるが教授訓練
育に於ける實驗遊戲法は是非一讀すべきものたり

○兒童研究 第三卷第八號 發行所 教育研究所

○教育實驗界 第七卷第二、三號 發行所 育成會

○東京市教育時報 第一、二、三、四、五號 發行所 東京市教育會

○教育界 第二號 發行所 大阪前川書店

○女鑑 第二二五號 發行所 京都大日本佛教婦人會

○女學雜誌 第五一二號 發行所 女學雜誌社

○通俗佛教 第四號 發行所 光融館

○教育時論 第七百六十九號第七百七十號 發行所 開發社

○越佐教育雜誌 第九十七號 發行所 越佐教育雜誌社

○福島教育 第七十號 發行所 福島教育社

○上野教育雜誌 第百五十九號第百六十號 發行所 上野教育會事務所

○愛知教育雜誌 第百六十六號 發行所 愛知教育會事務所

○三重縣私立教育會雜誌 第二十八號 發行所 三重縣私立教育會事務所

會報

第二十常會

明治三十四年二月二日午後二時女子高等師範學校附屬

幼稚園に於て開會其順序左の如し

一、唱頌 保姆合唱の歌

一、開會の辭 中村主幹

雜誌發行のこと付て已に其第一號を出したる
こと及會員一同盡力せられたきことを合せ述べ
られたり

高浦文雄君

一、演說
一、談話
多田房之輔君本會の發達を祝し會員一同に向ての希望
希望を述べらる

右終りて午後三時十五分閉會出席者は京都盲聾院長鳥
居嘉三郎君及會員四十七名なりき